



文化博物館だより 第222号

2008年7月29日

みなさん、こんにちは。明石駅から館までの道端に、セミの抜け殻をよく見かけるようになりました。

8月のイベント

さおり織でコースター作り 作品の持ち帰りが出来ます。

8月23日(土) 午前10時~午後3時 費用:100円
電話申込の受付:8月1日午前10時より開始



ロボット展関連のイベント

まもなく以下のイベントの受付が始まります。

ペットボトルで作る『コロコロカー』 8月17日(日) 午後1時30分~

費用:200円 電話申込は、8月1日午前9時より開始
講師:文博ボランティア・ワークショップグループ
対象:小学生。未就学の方は保護者同伴が必要。

Drオチャメのロボット工作教室も、8月後半分には、まだ空きがあります。時間によっては定員に達しているため、どうぞお問合せください(電話:918-5400)。その他、8月のロボット展関連のイベントは、以下の通り(申込不要)。

イベント名	日	時間
トークショー 「アトムの面白さ」	8月9日、10日	午後1時
ギャラリートーク 「ロボットの歴史」	8月2日、3日、16日、17日、23日、24日	午後1時
デモンストレーション「レスキューロボットを見てみよう」	8月2日、3日	1日3回 午前11時、午後1時、午後3時、
ロボットショー「ロボコンロボットを見て動かそう」	8月9日、10日	1日3回 午前11時、午後1時、午後3時、
Drオチャメのわくわくロボットショー	8月16日、17日	1日2回 午前11時、午後3時
ロボットショー「自転車に乗るロボットがやってくる」	8月18日	1日2回 午前11時、午後1時、午後3時

ブロックでロボット



これは恐竜でしょうか。

ロボット展最終日の8月31日(日)まで、1階の小展示室で「ブロックでロボットをつくろう」という企画を行っています。小さな白と黒のパーツを、自由に組み合わせて遊べるのですが、閉館後に展示室を見に行くと、皆さんの作品が残されています。

何種類かのブロックの組み合わせですが、大作からユニークなものまで、ばらしてしまうのが惜しくなります。

来館の際は、ちょっとのぞいてみて下さいね。



愛嬌がありますね。

夢の鉄人28号完成を目指して！

26日(土)と27日(日)の二日間、愛知工業大学の「鉄人28号計画」のイベントが開催されました。

「鉄人28号計画」とは、愛知工業大学で学生を支援するチャレンジプロジェクトのひとつで、同大学のマスコットキャラクターである横山光照氏原作の鉄人28号を、学生達の手で実際につくろうという計画です。

漫画の中で、金田博士が試作を重ねるように、学生達も鉄人1号から始めて4号まで完成させ、現在は人間に近い大きさのものを制作中だそうです。2003年に計画が始まってから、毎年、大きく作る、動きの早いものを作るなど、違う課題をクリアしながらより理想に近い鉄人の完成を目指しているそうです。

講演会では、制作の意図やその過程などについて、愛知工業大学の古橋秀夫教授からお話がありました。また、午前と午後の1日2回行われた「鉄人28号計画ロボットショー」では、愛工大の学生の操縦で、鉄人2号・3号・4号がパンチをくり出したり、逆立ちしたり・・・集まった人たちの楽しむ様子が見られました。ショーの最後に操縦体験が行われ、参加した人には特別記念の愛工大鉄人キーホルダーが配られました。



鉄人28号計画ロボットショーの様子